

ニプロ VA シリンジ(25mm25G タイプ) 全国医療機関向け販売開始のお知らせ

ニプロ株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:佐野 嘉彦)は、2021年5月31日から、新型コロナウイルスをより効率的に接種可能な「ニプロ VA シリンジ(25mm25G タイプ)」(以下、「本製品」)の販売を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

新型コロナウイルス接種が急速に広まるなか、医療機関から、よりデッドスペースの少ないシリンジのご要望を多数いただきました。それを受け、当社は本年5月1日から大館工場(秋田県大館市)にて本製品の商用生産を始め、このたび全国の医療機関向けに販売を開始いたします。

本製品は、針が直接シリンジの外筒に植え込まれた形状であるため、薬剤の残る先端部分(デッドスペース)は、従来型通常シリンジの15分の1(約0.002mL)程度であり、当社社内検証では、ファイザー株式会社製の新型コロナウイルス1瓶と同じ量の薬液から7回の採液が可能であることを確認しております。なお、今回の新型コロナウイルス接種は筋肉注射を前提とされていることから、筋肉に確実に届くよう針長を25mmとし、またプライミング※時における薬液吸引および注入などの操作性に配慮し、外径を当社従来品より大きな25G(0.5mm)としています。

本製品を使用いただくことにより、ワクチンの充填準備時における針接続の手間を削減することができ、かつ針とシリンジ接続部分の脱落の恐れを低減することが可能となります。さらに、プライミング時の操作も軽減することが期待できるため、多忙な医療従事者の皆さまの作業時間短縮に寄与すると考えられます。

また、本製品は、国内工場のみならず、タイ工場(ニプロタイランドコーポレーション)においても、2021年5月13日付で承認事項一部変更承認を取得しました。現在日本市場での販売に向けて準備を進めております。

なお、本年秋には新たに新規製造ラインを導入し、年間製造数量約5,000万本を目指す予定です。

※プライミング…シリンジおよび針管内に注射液を充填すること



ニプロ VA シリンジ(25mm25G タイプ)



針基部形状
(針植込み型)

製造販売:ニプロ株式会社 クラス分類:クラスII(管理医療機器) 医療機器承認番号:22500BZX00511000

ニプロは今後とも、患者さまの QOL(Quality of life)の向上はもちろんのこと、より安全で、医療ニーズに応えられる製品の開発、提供に努めてまいります。

お問い合わせ先

リリースの内容に関するご照会 : 広報担当

TEL 06-6375-6700

医療機器に関するご照会 : ホスピタルケア商品開発・技術営業部

TEL 06-6373-0563

※受付時間:9時~17時45分(土・日・祝日・弊社休業日を除く)